はじめに

この講座では「小論文」の作成の際に注意したいポイントを学びます。小論文では、学ぶために必要な知識・技能をもっているか、思考力・判断力・表現力があるか、そして学びに向かう力等が備わっているかを適切に評価することができます。例えば、次のような設問が挙げられます。

事例1

○ 熊本大学　文学部　一般選抜

次の課題文を読んで設問に答えなさい。

自然環境はなによりも、人間が生存し、生活を営むために欠くことのできない役割を果たす。人間をはじめとしてすべての生物が生存しうるために大気の存在が不可欠であることはいうまでもない。地表を包む大気をもつ天体は、これまで地球のほかにあまり多くは見つかっていない。地球が誕生してから四十六億年の長い年月が経ったが、その間に、数多くの偶然が重なって、地表を数十キロメートルにわたって覆う大気が形成された。その大気は水蒸気、酸素、窒素を主要成分として、二酸化炭素、メタンなどのいわゆる温室効果ガスがごく微量ではあるが存在して、地表大気平均気温を十五度（摂氏）に安定的に維持することが可能となるような構成をもつようになってきた。また、大気の外層を覆っているオゾン層は、太陽からの紫外線をほとんど完全に吸収して、生物が地上で生存できるような条件をつくってきた。

地表大気の平均気温が十五度前後に保たれることによって、赤道近くで暖まった湿気を含んだ大気が上昇して、地表のいたるところに降雨をもたらす主要な原動力となってきた。降雨のかたちで、水が地表のいたるところに循環することによって、土壌、森林、草原が形成され、さまざまな生物が生存しうる条件がつくり出され、地球上にはいたるところに美しい自然が形成されている。私たちの知っている天体のなかに、このような美しい自然がつくり出されている例は、地球の他に存在しない。

自然環境を経済学的に考察しようとするときに、まず留意しなければならないのは、自然環境に対して、人間が歴史的にどのようなかたちで関わりをもってきたかについてである。この問題は、広く、文化をどのようにとらえるかに関わるものであって、狭義の意味における経済学の枠組みのなかに埋没されてしまってはならない。

「文化」というとき、伝統的社会における文化の意味と、近代的社会において用いられる意味との間に本質的な差違が存在することをまず明確にしておきたい。

一八五四年、アメリカ・インディアンの酋長シヤトルがいったといわれるつぎの言葉は象徴的である。

「白人がわれわれの生き方を理解できないのはすでに周知のことである。白人にとって、一つの土地は、他の土地と同じような意味を持つ存在でしかない。白人は夜忍び込んできて、土地から、自分が必要とするものを何でもとってしまう余所者にすぎないからである。白人にとっては、大地は兄弟ではなく、敵である。一つの土地を征服しては、また次の土地に向かってゆく。……白人は、自らの母親でも、大地でも、自らの兄弟でも、また空までも、羊や宝石と同じように、売ったり、買ったり、台なしにしてしまったりすることのできる「もの」としか考えていない。白人は、貪欲に、大地を食いつくし、あとには荒涼たる砂漠だけしか残らない」

この問題について、一九九四年七月、ナイロビで開催されたＩＰＣＣ(Intergovernmental Panel on Climate Change：気象変動に関する政府間パネル）の「気象変化にかんする倫理的、社会的考察」のコンファレンスで発表された、アン・ハイデンライヒとデヴィッド・ホールマンの

事例1

○ 熊本大学　文学部　一般選抜（p.1の続き）

論文"From Sacred Being to Market Commodity：The Selling of the Commons?"（「売りに出されたコモンズ（※注）――聖なる存在から市場的財へ」）には含蓄深い考察が展開されている。

ハイデンライヒ＝ホールマンは、文化について、二つの異なった考え方が存在することを指摘する。

伝統的社会では、「文化」はつぎのような意味をもつ。「社会的に伝えられる行動様式、技術、信念、制度、さらに一つの社会ないしはコミュニティを特徴づけるような人間の働きと思想によって生み出されたものをすべて含めて、一つの総体としてとらえたもの」を意味する。他方、近代社会においては、「文化」は「知的ならびに芸術的な活動」に限定して考えるのが一般的である。

マサイ族の若者が「文化」というときには、同年代の若者たちのことを想起し、伝統的な制度のもとで、社会がどのように組織され、自然資源がどのように利用されているかに思いをいたす。しかし、北ヨーロッパの人々が「文化」というときには必ず、芸術、文学、音楽、劇場を意味している。

（宇沢弘文（うざわひろふみ）『社会的共通資本』による。原文を改めた箇所がある。）

※注　コモンズ……ある特定の人々の集団あるいはコミュニティにとって、その生活上ないし生存のために重要な役割を果たす希少資源、あるいはそのような希少資源を生み出す特定の場所。灌漑（かんがい）用水、漁場、森林、牧草地、焼き畑農耕地、原野、河川、海浜など。さらに、それらの利用に関して特定の規約を決めるような制度を指すこともある。

設　問

傍線部における筆者の考え方を課題文に即して説明し、「文化」と「自然環境」に対するあなたの意見を一〇〇〇字以内で述べなさい。

事例2

○ 新潟大学　法学部　前期

現在、多くの民間企業で定年制が採用され、従業員は一定の年齢に達すると退職することとされている。もし仮に、法律により全ての民間企業に対して定年制の廃止を義務付けることが提案された場合、あなたはどのように考えるか。このような提案のメリット・デメリットを踏まえた上で、あなたの考えを論じよ。

事例3

○ 関東学院大学　看護学部　看護学科　総合型選抜

課題文を読み、設問に答えなさい。

新型コロナウイルスの感染者数は、全国的に見て小康状態が続いている。世界保健機関（WHO）が日本国内のウイルス対策を「成功」と称賛するほど流行を抑えることができたのは、第一に医療従事者や感染症専門家らの奮闘があってこその結果と評価したい。

強制力が伴わない自治体の自粛要請に応え、飲食店をはじめ商業施設の営業や不要不急の外出を控えた国民の生真面目さ、勤勉さも感染抑制に貢献したことは間違いない。

一方で新型コロナの余波には懸念が残る。日本人の気質ゆえか、和を乱さずに国難を乗り切るべきだという心理や同調圧力が、非違行為につながっていたことも省みなければならない。

その典型が「自粛警察」だろう。行政による自粛要請が守られているかどうか目を光らせ、外出する人や営業中の店舗を過度に批判したり、不利益や不公平感を排除しようと威圧的な態度を取ったりする行動が社会問題化した。（中略）

ＮＰＯ法人全国ラジオ体操連盟（東京）はホームページと文書で４月、朝のラジオ体操会の休止を各地の主催団体や指導士に要請した。一義的には新型コロナ感染の抑止だが、「体操会をやめていないのは不謹慎だ」「感染の不安がある」とのクレームが連日、電話やメールで寄せられたことが背景にある。

早朝のラジオ体操は公園や広場で行われており、「３密」は防げる環境だ。運動不足の解消のみならず、隣人同士の安否確認、コミュニティー維持の役割も果たす。コロナ禍でメンタルヘルス対策としても重要な活動が、自粛の同調圧力によって排斥された具体例と言える。

新型コロナはまだ、撲滅には至っていない。感染の第２波の襲来は確実視されている。意に沿わない行動をただ攻撃するのは、成熟した社会ではない。幅広い視点に立って物事の本質を見極める力を養っていかなければ、見えない敵には勝てない。

出典：社説　自粛警察の教訓／本質を見極める力を養おう　河北新報2020年6月8日

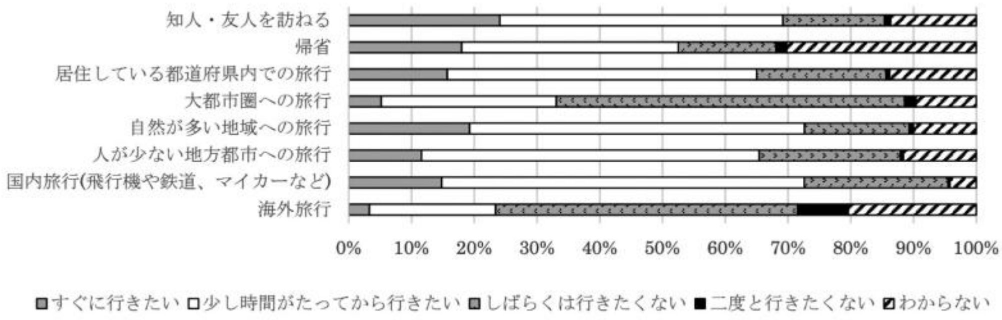
設問１．課題文を 200 字以内で要約しなさい。

○ 関東学院大学　看護学部　看護学科　総合型選抜

図１は、全国に居住する 15〜79 歳の男女 2060 人に、2020 年 4 月 27 日〜29 日に株式会社 JTB がインターネット調査をした結果です。

図１　渡航や外出自粛が緩和された場合、どんな旅行にいつ頃行きたい気分か（単数解答）

（n=2060）



	すぐに行きたい	少し時間がたってから行きたい	しばらくは行きたくない	二度と行きたくない	わからない
知人・友人を訪ねる	24.0%	45.0%	16.1%	1.0%	13.6%
帰省	18.0%	34.5%	15.6%	1.7%	30.2%
居住している都道府県内での旅行	15.7%	49.3%	20.6%	0.6%	13.8%
大都市圏への旅行	5.2%	27.9%	55.5%	1.8%	9.6%
自然が多い地域への旅行	19.3%	53.4%	16.7%	0.7%	10.0%
人が少ない地方都市への旅行	11.6%	53.8%	22.5%	0.5%	11.6%
国内旅行（飛行機や鉄道、マイカーなど）	14.8%	57.8%	22.9%	0.3%	4.2%
海外旅行	3.3%	20.1%	48.1%	8.1%	20.4%

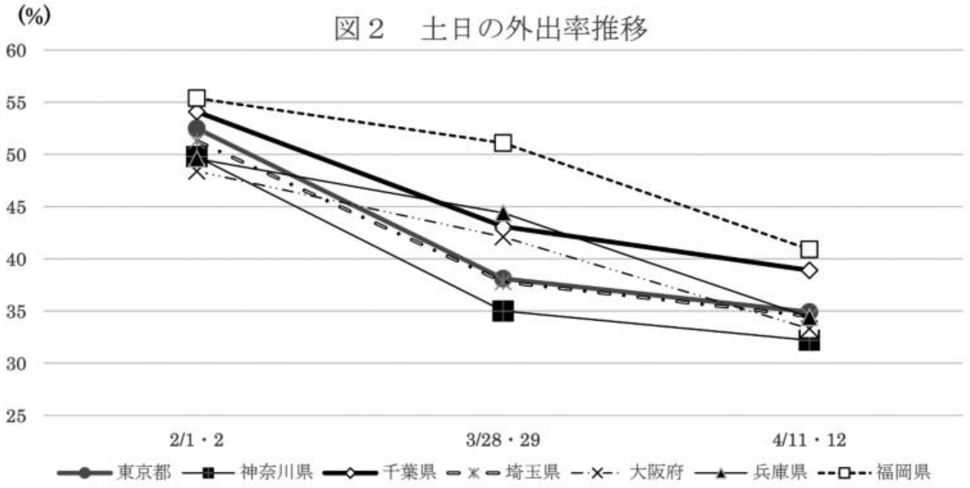
出典）株式会社 JTB　HP

「新型コロナウイルス感染拡大による、暮らしや心の変化および旅行再開に向けての意識調査（2020）」

一部改編（https://press.jtbcorp.jp/jp/2020/05/2020-4.html　最終アクセス 2020 年 9 月 5 日）

○ 関東学院大学　看護学部　看護学科　総合型選抜

図２は、unerry というサイトに掲載された、新型コロナウイルスの影響を、
人流ビッグデータ×AI 解析で調査された「土日の外出率推移」です。



	東京都	神奈川県	千葉県	埼玉県	大阪府	兵庫県	福岡県
2/1, 2/2	52.5%	49.8%	54.1%	51.3%	48.4%	49.6%	55.4%
3/28, 3/29	38.1%	35.0%	43.1%	37.8%	42.1%	44.4%	51.1%
4/11, 4/12	34.9%	32.2%	38.9%	34.5%	33.3%	34.4%	40.9%

出典）unerry【人流ビッグデータ×AI で見る新型コロナウイルスの影響：緊急事態宣言（4/7）による「外出自粛」への影響調査】一部改編
（https://www.unerry.co.jp/news/2020/04/%E3%80%90%E4%BA%BA%E6%B5%81%E3%83%93%E3%83%83%E3%82%B0%E3%83%87%E3%83%BC%E3%82%BFxai%E3%81%A7%E8%A6%8B%E3%82%8B%E6%96%B0%E5%9E%8B%E3%82%B3%E3%83%AD%E3%83%8A%E3%82%A6%E3%82%A4%E3%83%AB%E3%82%B9-3/　最終アクセス　2020 年 9 月 5 日）

設問２．図１、２から読み取れることを 200 字以内で説明しなさい。

設問３．人間らしく生きることを支えることについて、具体的にあなたが心がけることを、設問１と２を踏まえて 300 字以内で述べなさい。

○評価者は、真剣に学びと向き合う学生を探しています。

評価者は「プロとしての眼差しを持つ」教員です。ということは、出願書類もその眼差しを持って評価されます。「入学・入社して学びや仕事に真剣に向き合ってくれるのだろうか」「学びを通して世界に貢献できる人なのだろうか」。こうした思いを持ちながら、素敵な学生を探そうとしています。

○皆さんも、真剣に学ぼうと願いましょう。

皆さんも「いままでこれだけ学んできたし、考えてきたし、行動してきた」「このような学びを得たい」という意志を持ち、試験の場で両者がコミュニケーションを交わすわけです。
ですから、入学・入社試験はイニシエーション（通過儀礼）であり、皆さんとしては自分が望む未来像に即した学びや仕事が可能かを確認するアグリーメント（合意・契約）の意味を持ちます。

○ この講座でめざすのは、あなたが「大学・短期大学・専門学校での学びを受けられる・企業で仕事ができるような人物であることを、小論文の答案で表現する力を身につけること」です。

ただ、それができるまでの過程はやはり大変で、独学では難しいものです。そこで、この講座では小論文で必要となる基本的な思考スキルやテクニックをやさしいところから学びます。最初は少ない字数の論述から始め、600字程度の論述がそれほど苦しまずに書くことができることを目標とします。
その際、さまざまな関連書籍に積極的に触れてもらいたいです。小論文ではさまざまなテーマが課され、この講座ではどの学部・学科・企業でも頻出のテーマを選んでいます。また、課題に関連する書籍も紹介します。こうして学びを深め、書籍を通して色々な世界に触れられるようにしています。

○ 小論文を通して、学びに対する情熱を育てましょう。

課題に取り組むなかで、さまざまな領域に足を踏み入れることになります。そのとき、「これは難しい」と思うことが多々あるかと思います。しかし、その世界を知るためには、難しいことであっても、踏み込んで学ぶ勇気がほしいです。課題に取り組んでいくうちにさまざまな言葉を理解したり、概念が分かったりして、少しずつあなたの学びの世界がクリアになっていきます。
その過程で「こんなことが問題なのではないか」「こうしたことを解決するにはどんな学びが必要か」といったことが見えてくるかもしれません。そうした問いに触れながら、これから学ぶことへの情熱を育めるといいですね。

では、講座で一緒に未来をつくりにいきましょう。私も応援しています。

神﨑 史彦

Contents

講	テキストページ数	動画						
		チャプター1	チャプター2	チャプター3	チャプター4	チャプター5	チャプター6	チャプター7
第1講 小論文とは何か	14P | 23P	レクチャー	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	―	―
第2講 小論文で どういう力が問われるか	24P | 35P	レクチャー	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	―	―
第3講 小論文を紡ぐ手順(1) 読む−考える−書く	36P | 45P	レクチャー	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	―	―
第4講 小論文を紡ぐ手順(2) 設問を「読む」	46P | 55P	レクチャー	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	―	―
第5講 小論文を紡ぐ手順(3) 内容を「考える」	56P | 71P	レクチャー	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	―	―
第6講 小論文を紡ぐ手順(4) 段落構成を「考える」	72P | 89P	レクチャー	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	―	―
第7講 小論文を紡ぐ手順(5) 原稿用紙に「書く」	90P | 113P	レクチャー① 原稿用紙の使い方	レクチャー② 表記・表現上の注意	レクチャー③ 字数の増やし方・減らし方	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内
第8講 小論文を紡ぐ手順(6) 時間配分を意識する	114P | 129P	レクチャー	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	―	―
第9講 問いの紡ぎ方	130P | 145P	レクチャー① 未知が問いを生む	レクチャー② 問題と課題	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	―
第10講 意見・根拠の紡ぎ方(1) 知識や理論を 当てはめる【演繹】	146P | 161P	レクチャー	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	―	―

Contents

講	テキストページ数	動画 チャプター1	チャプター2	チャプター3	チャプター4	チャプター5	チャプター6
第11講 意見・根拠の紡ぎ方(2) 事例をもとに理論を導く【帰納】	162P－177P	レクチャー	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	－
第12講 意見・根拠の紡ぎ方(3) 対立する物事を批判する【反論・再反論】	178P－193P	レクチャー① 反論と再反論	レクチャー② 譲歩構文	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内
第13講 意見・根拠の紡ぎ方(4) 対立する物事から新しい見識を見出す【弁証法】	194P－211P	レクチャー	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	－
第14講 展望の構想の方法 知をもとに仮説を立てる【アブダクション・リトロダクション】	212P－229P	レクチャー	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	－
第15講 形式別の基本出題パターン テーマ型・課題文型・データ型	230P－247P	レクチャー	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	－
第16講 課題文型の対処法(1) 要約問題の基本	248P－267P	レクチャー	問題およびヒント①	答案例①	問題およびヒント②	答案例②	レベルアップのための読書案内
第17講 課題文型の対処法(2) 読解問題の基本	268P－287P	レクチャー	問題およびヒント①	答案例①	問題およびヒント②	答案例②	レベルアップのための読書案内
第18講 課題文型の対処法(3) 論述問題の基本	288P－307P	レクチャー	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	－
第19講 データ型の対処法(1) 要約問題の基本	308P－331P	レクチャー	問題およびヒント①	答案例①	問題およびヒント②	答案例②	レベルアップのための読書案内
第20講 データ型の対処法(2) 論述問題の基本	332P－355P	レクチャー	問題およびヒント	答案例①	答案例②	レベルアップのための読書案内	おわりに

巻末資料①　問題文テーマ・キーワード一覧　p358-359

巻末資料②　小論文ルーブリック　p360-362

本講座の学習の流れ

第1講から第8講は、小論文の基本的な作法について学ぶパートです。ここまで取り組むと、小論文の答案を作成する手続きが一通り学べます。

第9講から第14講は、小論文でよく用いる思考スキルを学びます。小論文の内容を考えるときに大切な頭の使い方、発想の仕方の基礎を学びます。

第15講から第20講は、出題形式別の対処の仕方を学びます。設問を分類すると、テーマ型(テーマや設問文だけが課されるもの)・課題文型(課題文が課されるもの)・データ型(図表が課されるもの)の3種類が主となります。

高校1年生および2年生が学ぶ際は、最初から最後まで取り組んでみてください。一方、受験期が近い高校3年生であれば、第1講から第8講までは最低限受講し、出題傾向に合わせて第15講から第20講のいずれかに取り組んでみてください。

テキストにはあなたが考えた内容をまとめる欄がありますので、「授業でこんなテクニックを述べていたけれど、私ならどうするだろう」と思考を巡らせて、頭に浮かんだこと、調べたことを色々と書き記してみてください。それを材料にして他者と対話しながら、小論文を形にすると効果的です。

また、巻末に小論文のルーブリックを掲載しています。これをもとに、あなたの小論文がどの段階にあり、次の段階に進むためには何を修正・補正すればよいのかということを、自分の答案を評価するとき、他者と対話するときに活用してください。

予習

POINT !

- この講座は予習不要です。

受講

POINT !

- チャプターは、以下のパートに分けてつくっています。
  レクチャー
  該当する講座で押さえてほしいポイントをレクチャーします。
  問題およびヒント
  取り組んでほしい問題に関するヒントを示します。
  回答例
  回答例をもとに、よいポイント・修正ポイントを解説します。
  レベルアップのための読書案内
  取り組んだ問題に関する書籍を紹介します。
- まずは「レクチャー」を視聴して、内容を理解してください。そして、実際に答案を作成しましょう。「問題およびヒント」の取り扱い方は3つ想定していますので、皆さんの状況に応じてどの方法を取るのかを選んでください。

  ①「問題およびヒント」を視聴した後、答案作成に取り組む
  答案作成に不安がある場合には遠慮なく「問題およびヒント」を視聴してください。ポイントを押さえたり、調べものをして知識を蓄えた上で答案作成してもかまいません。

受講

POINT !

②答案の内容および構成を考えた後、「問題およびヒント」を視聴し、答案作成に取り組む
まずは自分で内容を考えてみましょう。今までの経験をもとに、思考し、知識として形とする練習となります。
その上で「問題およびヒント」の視聴内容をもとにご自身の構想とのズレを知りましょう。
そして、どう融合するのかを思考し、答案をつくることができます。

③答案作成に取り組んだ後、「問題およびヒント」を視聴する
まず、ご自身で問題に対する内容・構成を考え、答案を作成します。
その上で「問題およびヒント」を視聴します。
ご自身が思考してきた流れと、実際に答案を作成した時の流れにどういうズレがあったのかを把握します。
そのズレを補正しながら、次の問題に取り組むことが考えられます。

- 答案が完成したら、自己評価表とルーブリックを用いて自己評価してみてください。なお、講座が進むと評価項目が増える仕組みになっています。また、設問によっては評価項目を絞っています。
- 自己評価をする際に、ルーブリックを参照してください。横軸は評価の観点、縦軸は学習者の到達度を示します。なお、それぞれの評価基準を文章で表現していますが、抽象的に示しています。評価基準の文章と自分の答案を照らし合わせ、まずは「このあたりはできている（できていない）」という評価を自分なりにしてみてください。

受講後／復習

POINT !

- ルーブリック、自己評価表をもとに、次のレベルに到達するにはどういうことをする必要があるのかを考え、答案を修正してください。目安として、すべての項目がB評価以上になるように頑張ってみてください。
- そして「答案例」の解説をもとに、「自分の答案にその内容を取り込むとしたら、どうすればよいのだろうか」などと考えて、自分の答案を修正してみてください。

復習後

POINT !

- 作成した答案や自己評価表、ルーブリックをもとに、学校の先生方などの指導を受けてみてください。その際、どういうところが気になるのか、どのように修正しようとしているのか、その理由はなぜか、ということを共有できるように準備しておきましょう。そのうえで、修正案を考えましょう。
- 出題された設問についての周辺知識を増やしたり、もっと理解を深めるために「レベルアップのための読書案内」で紹介した書籍を読んでみましょう。文章の難易度は色々ありますが、どれもお勧めの本ですので、ぜひ手に入れてみてください。

小論文講座　受講の流れ

ベーシックレベル・ハイ&スタンダードレベル・トップレベルの講座で取り扱うテーマは重複しません。全ての講座を受講すると、関連する知識を多く得られます。また、ハイ&スタンダード・トップレベルの講座は「社会科学（法・政治・社会・経済・経営等）」「人文科学（文・人類・教育等）」「自然科学（理・工等）」「医歯薬看護医療系」と分野を分けていますので、志望する学部に合わせて選べるようにしています。

文章記述や小論文の基礎を学びたい場合、受講推奨	ベーシックレベル小論文	小論文と作文はどう違うか、という基本的な事項から、原稿用紙の使い方、段落構成、出題形式別の対処法を学びます。また、持っている知識をもとに思考する方法も習得します。600字程度の小論文を書くことができることを目標にしています。
過去問に取り組む前の入試対策を学びたい場合、志望校のレベルに応じて選択	高3 ハイ&スタンダードレベル 小論文	地方国公立大学およびGMARCH・関関同立レベルの大学入試の過去問をもとに、社会科学・人文科学・自然科学・医歯薬看護医療系の頻出テーマの演習および知識習得を目指します。800字程度の小論文を書くことができることを目標にしています。
	高3 トップレベル 小論文	旧帝大および早慶上智レベルの大学入試の過去問をもとに、社会科学・人文科学・自然科学・医歯薬看護医療系の頻出テーマの演習および知識習得を目指します。1200字程度の小論文を書くことができることを目標にしています。

第1講

小論文とは何か

チャプター1

レクチャー

小論文の「論」は（　　　　　　　　　　）という意味である。
（　　　　　　　　　　）を説明する（　　　　　　　　　　）規模な文章だから小論文という。
小論文では（　　　　　　　　　　）があるから、
それに答えたものを（　　　　　　　　　　）と呼ぶことにする。
意見の（　　　　　　　　　　）さや（　　　　　　　　　　）性を示したものを（　　　　　　　　　　）という。
（　　　　　　　　　　）と（　　　　　　　　　　）は過去から現在にかけて得られた知識をもとにつくられたもの。
これらをもとに今後どうすると善き未来になるのかを
（　　　　　　　　　　）として示すとよい。

チャプター2

問題およびヒント

あなたの高校生活で印象に残っていることはどのようなものでしょうか。「設問への答え（意見）」「なぜ印象に残っているのか（根拠）」「その経験を今後どう生かしたいのか（展望）」の順に200字以内で述べてください。

（川村学園女子大学　教育学部　児童教育学科　推薦　2018　改題）

生徒メモ欄

教員記入欄

解答案をつくってみよう

（　　　　字）

自己評価表

答案が完成したら、以下表を用いて自己評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S　A　B　C　F
意見（主張）	設問と意見の関係	S　A　B　C　F
	独自性・独創性・発展性	S　A　B　C　F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S　A　B　C　F
	重要性・問題性	S　A　B　C　F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター3

答案例①

　高校生活で印象に残っているのは、中国語の学習だ。選択科目に外国語の履修があり、学校で英語以外の語学を学ぶことができることが新鮮だった。アルバイト先にも中国の方が何人かいて、学んだことを話し、発音を正してもらうなどアウトプットの機会が多くあったことで学習すること自体がとても楽しかった。言語を学ぶことは異文化を知ることにもつながり、自分の持つ世界が広がるのを感じたので、学習を続けていきたいと思う。

（199字）

自己評価表

答案が完成したら、以下表を用いて自己評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見（主張）	設問と意見の関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター4

答案例②

　私が高校生活の中で印象に残っていることは、高校から始めた吹奏楽部でのクラリネット演奏である。部員が少ないため個人練習に終始しがちだったが、同じ木管パートの部員に声を掛け共に練習しアドバイスし合う環境作りをした。3年時の地区大会ではソロパートをもらい、自信を持って演奏できた。私はこれから新しい挑戦をする際この経験を礎としたい。困難に対して方策を考え実行することで、自他共に成長することが可能である。

（200字）

自己評価表

答案が完成したら、以下表を用いて自己評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
意見（主張）	設問と意見の関係	S A B C F
	独自性・独創性・発展性	S A B C F
理由（根拠）	事実に基づいた論証	S A B C F
	重要性・問題性	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター5

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことをブラッシュアップするために、
おすすめ書籍情報や本の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

生徒メモ欄

教員記入欄